

# 随

ずいそう

# 想

## ことばの花束



ことばの社 アナウンサー  
十文字学園女子大学客員教授  
**好本 恵**

今年春、NHKで『こころの遺伝子』という番組が放送されていた。各界でご活躍の方々の人生を決めた「ことば」は何だったのか。ピアニストの辻井伸行さんの場合は、「器の大きなピアニストになれ」。パティシエ辻口博啓さんは、「己のルーツに自信を持って」だった。そんな、素晴らしい恩師のことばに巡りあえた子どもは幸せだ。また、教え子の一生を決めるような珠玉のことばを贈ることができた教師は、なんて幸福なのだろう。まさに、教師冥利につきると感じていらっしやるに違いない。考えてみれば、私たちは、生まれた瞬間からたくさんの豊かなことばを浴び、ことばに励まされて生きてきた。言わば「ことばの花束」を周りの人々から贈られてきた。

私ごとで恐縮だが、今年90歳の父を亡くした。父は、戦前から50年以上、公立・国立・私立の小・中・高校の教師をしていた。その父の葬儀の時のことだ。読経の最中になにやらザワザワしている。教え子の皆さんが最後に『仰げば尊し』を歌って送りたいと相談をしているのである。教え子といっても、父が新米教師だった時に長野の疎開先に引率した皆さんで、全員80歳。中には耳の遠い方も多い。「いつ歌うの?」「歌詞は?」などと最初はひそひそ声だったが、それでは話が通じないらしく、だんだん大きな声になってきた。和尚さんは何事かと思われたかもしれないが、遺影の父は「ありがとう。でも、すこし静かにね」と笑っているように見えた。

その80歳のグループと今年還暦を迎えるグループ、7人の孫も加わっての大合唱で父を送ることができた。子どもころは、父親が外で「先生」と呼ばれる以上、家族も常に真面目でなければならないような窮屈さを感じていた。そのせいか、子どもたちはまったく違う道を選んだ。しかし、教え子に慕われ、心をこめて送られた父を、そして教師という仕事を、この時とともうらやましく思った。

その後、何か印象に残っている父のことばはないか、と皆さんに尋ねてみた。ひょっとしたら、番組で紹介された様な珠玉のことばが心に残っているかも知れないと思ったのだ。ところが、どうも答えがはっきりしない。ある人は「寡黙な先生でした」別な人は「うーん。覚えていませんね。いつもニコニコ微笑んでいました」。残念ながら、特にこれといったことばは残っていないようなのだ。しかし、多くの方が「平等・公平な先生でした」と言ってくださったのは、娘として嬉しい。

現役を完全に引退した後も、趣味の書道や篆刻<sup>てんこく</sup>の展覧会に出品しては教え子の皆さんに声をかけ、その後はクラス会をするというのが恒例だった。そんな時も、自分から何か言うというよりは、成長した教え子の活躍ぶりを聴いていただけなのだろう。おそらく、公平に。そして楽しみに・・・。

具体的なことばを贈ることができなくても、皆が集える居心地のよい場所を提供しじっくり話を聴くことも、私たちが次の世代に贈れる「ことばの花束」なのかもしれない、とこのごろ思うのである。

## 子どもたちの笑顔に会いたい

私は、ボランティア活動として腹話術を行っています。退職を機に、授業で使用していた腹話術人形を活用する機会はないかと思い、児童にさまざまな技能や知識を伝える、北見市教育委員会のチャイルドアドバイザーに応募しました。年間、児童センターなどで、10回くらいの公演をこなしますが、充実した日々を過ごしています。

### 1 声援と手拍子

「アンコール、アンコール」

うわっ、何だこれは。遊戯室の中は子どもたちの声と手拍子の合唱です。たった今、腹話術を演じ終わったばかりです。今までも終了してから観客の子どもたちに「もう一回聴きたい」といわれ、再度登場することはよくありました。でも、こんなにアンコールの声と手拍子の合唱になるのは初めてです。私は感激いっぱい、また人形をもって子どもたちの前へ出ました。

### 2 腹話術との出会い

私と腹話術との出会いは、遠く小学生時代にさかのぼります。そのころ学校には突然に、芸を見せに来る人がいました。今では考えられないことですが、そんなときは授業を中止して全校児童が体育館か、教室へ集まり、その芸を鑑賞しました。私の出身学校は田舎ということもありますが、突然このような人が訪れても学校で対応できたのは、今よりゆと



りがあったのだらうと思います。そのため、小学生のときにはいろいろなものを見ることができました。マジッ

ク、ハーモニカ、自転車芸、腹話術など。その中で特にインパクトが強かったのは腹話術です。人形がきょときょと目を動かしながら、腹話術師と会話する様子を、不思議な気持ちで見詰めていました。人形がしゃべるなんて…。いやあれは人形を抱いているおじさんがしゃべっているに違いない。こんなことを考えながら見ていました。

### 3 再び腹話術を見た

その後は腹話術を見る機会もなく、私は小学校教員になりました。ところがその機会が訪れました。同僚の結婚式の余興で腹話術を披露した人がいたのです。これは私の小学生時代の思い出を呼び覚ましました。「これは授業のときに使える。やってみたい。覚えよう」と決心しました。

北見へ転勤してから腹話術のテキストを購入し、本格的に練習を始めました。その後、人形も購入し、学級で主に授業の終了時に、勉強を頑張った褒美として子どもたちに見せるようになりました。そのうちに、授業の流れに位置づけて使うようになり、大いに活用しました。

### 4 いよいよボランティア活動開始

私の住んでいる北見市では、平成17年4月から、子どもの児童館活動の一環として、市民が自ら培った特技、経験を生かし、遊び、スポーツ、手仕事などを児童に広める、チャイルドアドバイザー事業を



北見市チャイルドアドバイザー  
北見市学び支援員  
そごうのぶあき  
十河 暢明

行っています。私は退職後3年間、児童相談所で子どもたちと接する仕事をしました。ここでも人形を使用していましたが、この仕事も退職を迎え、今後も子どもたちとふれ合うことをしたいと思い、このチャイルドアドバイザーに応募しました。随時ということで登録し、児童センターから依頼があったときに公演します。4~5月の新1年生入学時、11~12月の冬の行事に招かれることが多いです。

チャイルドアドバイザー登録を機に、保育所などからも依頼がくるようになり、公演する場所も広がりを見せています。

公演が終わってから何日か後に、ある保育所から子どもたち全員の手紙をもらい、とてもうれしく思いました。また、ある児童センターへ行ったときは、広報にその様子が載り、あらためて気持ちを引き締めました。内容も単に、「子どもたちに腹話術を見せてほしい」だけでなく、「人形を使って1年生におしっこの指導をしてほしい」などの依頼もあります。また他の人形劇と共演する予定もあり、充実感を味わっています。

## 5 この活動をする中で

腹話術公演の中で、いろいろな人々と出会いました。大勢の子どもたちが立ち寄る放課後の児童センター、恵まれない条件の中で障がいのある子の学童保育に携わる人たちなど、教員時代にはあまり接することのなかった所に、じかにふれることができました。

この活動の中での楽しみは、かつての教え子が親になり、わが子を連れて聴きにきてくれることです。普段はその児童センターに来ていなくても、私が行くことを伝え聞いて、わざわざ参加してくれた教え子もいました。中には、「私は隣のクラスでした」という人もいました。

苦しみは台本作りです。子どもたちの顔を思い浮かべながら、その反応を予測して作ります。テレビで若手漫才師の話を聴きながら、これはと思うネタはメモしておきますが、それを今度はまとめた台本に作り上げなければなりません。他地域で活躍している腹話術師と連絡を取り、その人の大切な台本を送ってもらったこともあります。台本はその人のオリジナルで苦勞の産物です。それだけに台本集を送ってもらったときはその人の気持ちがうれしく、封筒を開くときには手が震えました。苦心の末、一つの台本が完成し、それを子どもたちに披露するときは、胸がわくわくします。子どもたちが爆笑の連続のときは、腹話術をやっていて本当によかったと思えるときです。

毎日数十分の発声練習は欠かしません。いつ公演を頼まれても対応できるようにしています。また、腹話術の大敵はかぜです。かぜをひいてしまうと声がかすれ、腹話術の高い声が出なくなってしまうので、かぜには十分注意を払っています。

「人のため」と大上段に振りかぶらず、ともに楽しみ、自分も一緒に成長するつもりで続けています。自分のぼけ防止のためにも、世の中に少しでも自分の力が役に立つ間は頑張ろうと思っています。

## 健康診断でわかる腎臓病

腎臓病というと、腎結石や発熱・腰痛などの症状を思い浮かべるかもしれませんが、しかし、最近注目されている慢性腎臓病という病気は、自覚症状を伴わず、知らず知らずのうちに発症、進行していくことが知られています。ただ、その病気の発見や診断は、健康診断での簡単な検査でできます。ここでは、この慢性腎臓病について、腎臓病の早期発見の方法、腎機能を悪化させない方法などについて解説します。

### 1 なぜ、腎臓病対策が必要なの

最近腎臓疾患が世界的に注目されるようになってきました。その理由として主に二つのことがあげられています。一つは、日本だけでなく、世界的に腎臓の機能が悪化して、透析療法を必要とする末期慢性腎不全の患者さんが急増していることです。平成21年末時点で日本には29万人以上の透析を受けている患者さんがいます。日本では75歳以上の男性に限ると実に100人に1人が透析患者という状況で、非常に身近な問題となってきました。もう一つは、慢性腎臓病の患者さんは、そうでない人に比べ、心筋梗塞、脳卒中といった心臓血管病を発症することが極めて多く、生活習慣病対策のためにも、腎臓病の有無が重要と考えられるようになってきたことです。

この慢性腎臓病にかかる人のうち、高血圧や糖尿病を長年放置することにより、腎機能障害に至る患者さんの比率の上昇が著しいという事実があります。これらの疾患では運動不足、肥満、喫煙、塩分の多い食事摂取や脂質異常症とも密接な関連があり、生活習慣を改善することで慢性腎臓病の発症および進展防止につながる可能性が十分にあることがわかってきました。しかしながら慢性腎臓病は自覚症状に乏しいこともあり、日本人で1300万人以上の慢性腎臓病患者さんがいるといわれていますが、そのほとんどが気づかれないまま放置されています。このようなことから、慢性腎臓病は21世紀に入って新たに姿を現した国民病ともいわれており、慢性腎臓

病に対する認識を世間全般に幅広く深めていくことが必要と考えられております。

### 2 慢性腎臓病を見つけるには

この慢性腎臓病は健康診断を受けることにより、簡単に発見できます。慢性腎臓病は尿検査によるたんぱく尿の有無と血液検査による血清クレアチニン検査の結果により、診断が可能です。

#### 慢性腎臓病の定義

- ①尿検査や血液検査、画像検査などで、腎臓に明らかな障害が認められる。=尿たんぱくを認める
  - ②腎臓のろ過機能(GFR)が健康な人の60%未満に低下。  
⇒①と②のいずれか、あるいは両方が3か月以上続く状態
- ※特に尿たんぱくが存在していれば、腎機能の低下がみられなくても慢性腎臓病と診断されます。

健診で尿検査と血清クレアチニン検査を実施した場合には、上記の条件が満たされるかどうか、必ず自分自身でも確認してください。なお、腎臓ろ過機能(GFR)とは、腎臓が血液をろ過して尿を産生する余力をみたもので、その数値は血清クレアチニン検査と性別、満年齢から計算することができます。実際の計算は複雑ですが、インターネット上のさまざまなサイト(例 <http://j-ckdi.jp/ckd/check.html>)で血清クレアチニンの数値などを入力することにより確認できます。

さらに、慢性腎臓病は、このGFRをもとに5段

筑波大学大学院人間総合科学研究科  
疾患制御医学専攻腎臓病態医学分野教授

やまがた くにひろ  
山縣 邦弘



階にステージ分類されます(表)。

表 慢性腎臓病のステージ

ステージ(病期)	腎機能	GFR
ステージ1	腎機能は正常 (ただし、腎障害がある)	$\geq 90\%$
ステージ2	腎障害があり、 腎機能がやや低下	60~89%
ステージ3	腎機能が半分程度低下	30~59%
ステージ4	腎機能が大きく低下	15~29%
ステージ5	腎不全	<15%

ステージ1, 2は尿たんぱくが陽性であることが必要ですが、ステージ3以降はGFRの数値のみで慢性腎臓病の有無が診断できます。重要なことは、慢性腎臓病の定義にもあるように、この異常が3か月以上持続していることを確認することです。昨年の健診の結果と比較することも有効ですが、最も確実なのは、異常の認められた健診結果から概ね3か月くらい経ったところで医療機関を受診し、再検査を受けることをお勧めします。ただし、尿検査でたんぱく尿、血尿などの異常が初めて見つかった場合には、慢性腎臓病以外の疾患の早期発見のためにも、3か月待たずに再検査を実施することをお勧めします。

### 3 慢性腎臓病のリスクファクター

慢性腎臓病のリスクファクターとしては、年齢、高血圧、耐糖能障害、脂質代謝異常、肥満、喫煙、腎臓病の家族歴、既往歴などさまざまな要因が知られています。さらにこれらの要因は、慢性腎臓病発症後の腎不全への進行にも影響を与えることが知ら

れています。なかでも尿たんぱくは腎機能悪化と関係があると考えられ、たんぱく尿を減少させる、あるいは陰性化させることが慢性腎臓病の進展抑制に極めて重要と考えられています。

メタボリックシンドロームを含めたいわゆる生活習慣病にかかわる諸因子も慢性腎臓病の発症リスクファクターとして重要であり、これらのリスク因子を可能な限り是正していくことが、慢性腎臓病の発症を予防することになります。ひとたび慢性腎臓病といわれても、悪い生活習慣の改善、なかでも血圧のコントロールや、高血糖にならないようにしていくことが慢性腎臓病の進展予防につながります。

### 4 おわりに

慢性腎臓病はさまざまな慢性の腎臓疾患の総称です。個々の患者さんには、慢性腎臓病に至る原因の病気が存在します。最近ではメタボリックシンドロームや生活習慣病関連の疾患によるものが非常に増えているといわれております。生活習慣病関連の疾患以外にも、遺伝性疾患、膠原病、慢性感染症などが原因となって発症する場合もあり、慢性腎臓病であることが分かった場合には、医療機関で適切な診療を受け、原因を調べてもらうことが必須です。個々の慢性腎臓病に対しての、最も適切な治療により、腎機能悪化を最大限予防します。さらに適切な生活習慣を心がけ、腎機能障害の進行を未然に防ぎ、あるいは慢性腎臓病の発症そのものを防ぐように心がけましょう。

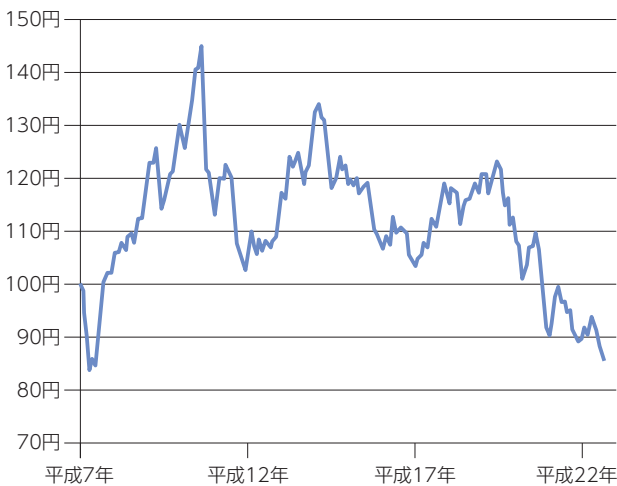
## 外貨投資の魅力と注意点

歴史的な円高水準にある今、外貨投資に注目が集まっています。外貨投資は、円高のときに外貨を買い、円安になったところで売ることによって得られる為替差益や、国内に比べて高めの金利や配当が魅力で、うまく成果が上がれば、退職後の海外長期滞在や子どもの留学費用に充てたいと考える人も多いようです。今回は、そんな外貨投資の魅力と注意点をご紹介します。

### 1 外貨投資の二つの魅力

外貨投資には大きく二つの魅力があります。一つは、為替レートの変動(図)を利用することで得られる為替差益です。例えば、1ドル=85円のとときに1万ドル(85万円相当)買い、1ドル=95円になったところで(95万円相当)売れば、10万円の為替差益が得られます。

図 為替レートの推移(ドル/円)



※日本銀行資料 (東京市場ドル・円スポット 17 時時点 / 月中平均)

もう一つは、世界へ目を向けることで選択肢が広がり、国内よりも金利が高い、あるいはより大きな成長を遂げる可能性のある国や地域へも投資することができるという魅力です。「低金利」「少子高齢化」「低成長」といったキーワードがすっかり定着した日本だけに資産を集中させるのは、長い目で見てリス

クが高いのではないかと考える人が増えているのも、外貨投資が注目される理由になっています。

### 2 外貨建て金融商品の特徴と選び方

実際に金融機関の窓口やホームページを訪ねてみると、さまざまな外貨建ての金融商品が取りそろえています。中でも知名度の高い外貨預金は、取り扱う金融機関の数も多く、米ドル、ユーロ、オーストラリアドル、イギリスポンド、スイスフランなど通貨の種類も豊富です。投資信託の一種である外貨MMFも、外貨預金と並んで初心者にも比較的なじみやすい商品です。外貨預金のように外貨建ての元本保証はないものの、比較的安全性の高い運用が行われており、主な証券会社と一部の銀行で取り扱われています。証券会社では、外国債券や外国株式も扱っていますが、これらはある程度投資経験のある人向きの商品といえます(表)。

金融商品にはそれぞれ特徴があるので、目的や投資経験に照らし合わせて選びます。例えば、定期的に海外旅行をするなど、外貨のままで頻繁に出し入れする\*なら外貨預金が適していますし、多少時間を割いて勉強しながらじっくり殖やすなら、外国債券や外国株式へも移行しやすい外貨MMFから始めてみるのがよいでしょう。今後、成長期待の大きい新興国への投資が欠かせなくなることが予想されますが、その場合はリスクが高くなり過ぎないように注意する必要がありますので、複数の債券や株式を組み入れた投資信託が適しています。



株式会社プラチナ・コンシェルジュ取締役  
ファイナンシャルプランナー

くにば やよい  
國場 弥生

金融機関によって対応は異なりますが、株式や債券など外貨建ての金融商品の売却代金を外貨のまま送金できることもあるので、海外長期滞在や留学費用にと考えている場合は、事前に金融機関へ問い合わせてください。

\*外貨のまま引き出すことができない通貨、商品、金融機関もあります

### 3 外貨投資の注意点

最後に外貨投資を行ううえでの注意点をご紹介します。株式や債券に投資すると、価格が下がり損をしてしまうことがありますが、こうした点は外貨投資であれ国内への投資であれ変わりはありません。外貨投資ならではのリスクは、株式や債券の価格は同じでも、為替レートの動きによって損失や利益が生じるという点にあり、これを為替リスクといいます。

表 外貨建て金融商品の概要

商品名	概要	金融機関	メリット	デメリット
外貨預金	ドル、ユーロなど外貨建ての預金	銀行(等)	分かりやすく、初心者向き。普通預金と定期預金があり、普通預金は出し入れ自由	相対的に為替手数料が割高
外貨MMF	投資信託の一種。外国の債券などで運用する	証券会社、一部の銀行(等)	出し入れが自由で、為替手数料や信託報酬など、運用にかかるコストが割安	通貨の種類が豊富ではない
投資信託	株式・債券、先進国・新興国など、さまざまな対象に投資する商品。外貨建ての他、円建てのものも多い	証券会社、銀行(等)	種類が豊富。個人では手がけにくい新興国への投資も容易。分散投資を行うことでリスクを低減	相対的に販売手数料や信託報酬など、運用にかかるコストが割高
外国債券	外国の政府や企業が発行する債券。利息と元本は発行体(債券を発行する主体)によって保証される	一部の証券会社	直接投資する分、利回りが高い	銘柄選択や売買のタイミングは自分に委ねられる
外国株式	外国企業の株式。欧米、アジア、ロシアなどの取引所に上場している企業の株式が中心	一部の証券会社	直接投資する分、ハイリターンがねらえる	銘柄選択や売買のタイミングは自分に委ねられる。ハイリスク

現在のような円高時には、為替差益を期待して外貨投資を始める人が増えていますが、為替レートの先読みはプロでも難しいといわれるもので容易なことではありません。複数の通貨を組み合わせる、投資する時期を分けるといった対策で、ある程度為替リスクを抑えることができるので、長い目で、世界の成長の果実を受け取れることを重視しつつ、為替差益も加われば幸運…くらいの気持ちでチャレンジすることをお勧めします。

#### 外貨投資の注意点

- 金融商品は目的・経験等に照らして選択する
- 複数の通貨を組み合わせる
- 時期を分けて投資する
- 外貨のまま受け取りたい場合は、事前に金融機関へ確認する

## 預貯金の相続手続きの一般的な

葬儀費用の支払いのために金融機関の窓口に行き、亡くなった人名義の通帳と印鑑で払い出しを請求したら、払い出しはもちろん名義変更もできなかったという経験をもっている人もいるのではないのでしょうか。

亡くなった人(被相続人)の最も身近な財産の一つが、預貯金です。払い出しをするためには、相続手続きが完了していなければなりません。

今回は、被相続人の預貯金を例に、相続手続きの一般的な取り扱いをみていきましょう。

### 1 はじめに

亡くなった人(被相続人)の最も身近な財産の一つに、預貯金があります。金融機関は、被相続人の死亡を知り得たときから相続手続きが完了するまで、その預貯金の払い出しに応じてくれません。これは、一部の**相続人\***による預貯金の引き出しで、他の相続人が不利益にならないようにするためです。

ここでは、預貯金を例に、相続手続きの一般的な取り扱いをみていきましょう。なお、金融機関により取り扱いが異なる場合もありますので、相続が発生した場合には、必ず相続手続きを依頼する金融機関に確認してください。

\*被相続人の遺産を相続できる人は、民法で範囲・順位が定められており、これを法定相続人といいます。

### 2 遺産分割方法の区分

遺産の分割方法は、大きく分けると遺言書がある・なしに区分されます。

遺言書がある場合は、遺産がその内容に従い相続人や相続人以外の人に分割されます。

遺言書がない場合は、遺産が相続人の共有財産となりますので、遺産分割を相続人全員の話し合い(遺産分割協議)で決めるのが原則です。その内容を後で争いが起きないように書類にしたものが「遺産分割協議書」です。なお、遺言書があっても**法的要件\***を満たしていなかったり、内容に誤りや不明確な個

所がある場合は、遺言書が無効になりますので、この場合も遺産分割協議が必要になります。

一方、遺産分割協議が調わないときは、家庭裁判所に調停や審判を行ってもらうことになります。その場合は、民法で定められている遺産分割の割合(法定相続分)が基準になります。

\*遺言書にも種類があり、各々法的要件が異なりますが、例えば「自筆証書遺言書」の場合は、全文自筆(パソコン等で作成は無効)と署名・押印・日付があることです。

### 3 ケースごとに異なる預貯金の相続手続き

預貯金の相続手続きは、次のようにケースごとに異なります。

#### 【ケース1】 遺言書がある場合

有効な遺言書は、相続人や相続人以外の人に預貯金を遺産分割させることができます。このため、金融機関は、有効な遺言書があれば、その内容に従い手続きを行います。そのとき必要になる主な書類は以下のとおりです。

##### (1) 「戸籍謄本等」

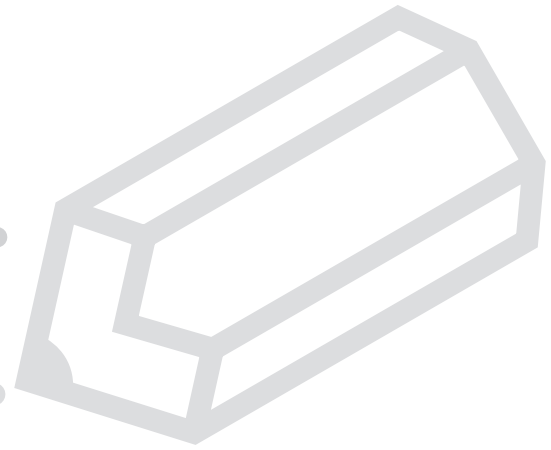
金融機関は、被相続人の死亡の確認を、死亡の記載がある「戸籍謄本または戸籍の全部事項証明(以下、「戸籍謄本等」と省略します)」で行います。

##### (2) 「遺言書検認証明書」

法務大臣に任命された公証人により作成された公正証書遺言書以外の場合(自筆証書遺言書など)は、相続発生後、開封する前に、必ず、家庭裁判所に遺



# 取り扱いについて



言書の存在と内容を認定する遺言書検認手続きを申請し、「遺言書検認証明書」を発行してもらいます。この証明書で、遺言書に偽造や変造がないことも証明できます。

金融機関は、この「遺言書検認証明書」と遺言書の内容により、遺言書の有効・無効を確認します。

## (3) 「相続手続き依頼書」

遺言書で**遺言執行者\***が指定されている場合は、各金融機関所定の「相続手続き依頼書」(金融機関により名称は異なります)に遺言執行者が署名と実印の押印をし、「印鑑登録証明書」等を添付して金融機関に提出をします。また、家庭裁判所で遺言執行者が選任されている場合は、その「選任審判書謄本」も必要です。

遺言執行者がいない場合は、「相続手続き依頼書」に遺言書で預貯金を受け取る人が署名と実印の押印をし、「印鑑登録証明書」等を添付して金融機関に提出します。

\* 遺言書の内容に沿って、相続財産の管理や名義変更などの手続きを行う人です。

## 【ケース 2】 法定相続人全員の合意がある場合

金融機関は、預貯金の相続について法定相続人全員の合意があったことを、次の書類により確認し手続きを行います。

### (1) 「戸籍謄本等」

金融機関は、次のイ～ハの「戸籍謄本等」で、被相続人の死亡の確認と法定相続人全員の確定を行います。

イ. 被相続人の出生から死亡まで連続したもの

ロ. 法定相続人のもの(上記イから除籍の場合)

ハ. かつて法定相続人であった人の出生から死亡まで連続したものなど、上記のイ、ロだけでは法定相続人全員の確定ができない場合に必要なもの

### (2) 「遺産分割協議書」

金融機関は、預貯金の相続について、法定相続人全員の合意があったことを「遺産分割協議書」(「遺産分割協議書」がない場合は「相続手続き依頼書」と「印鑑登録証明書」等で確認します。また、金融機関は、「遺産分割協議書」の預貯金の記載内容などに誤りや不明確な個所がないかも確認します。

### (3) 「相続手続き依頼書」

「遺産分割協議書」がある場合は、「相続手続き依頼書」に預貯金を受け取る人が署名と実印の押印をし、「印鑑登録証明書」等を添付して金融機関に提出します。

「遺産分割協議書」がない場合や「遺産分割協議書」があっても預貯金の記載内容などに誤りや不明確な個所がある場合は、「相続手続き依頼書」に法定相続人全員が署名と実印の押印をし、「印鑑登録証明書」等を添付して金融機関に提出します。

## 【ケース 3】 遺産分割協議で法定相続人全員の合意が得られなかった場合

遺産分割協議で法定相続人全員の合意が得られなかった場合は、家庭裁判所に遺産分割の請求を行い、調停や審判を受けることとなります。

金融機関は、家庭裁判所の「調停調書謄本」や「審判書謄本」等の内容に従い手続きをします。

## 預貯金の相続手続きの一般的な取り扱いについて

この場合は、預貯金を受け取る人が「相続手続き依頼書」に署名と実印の押印をし、「印鑑登録証明書」等を添付して金融機関に提出します。

### 4 その他の留意点

#### (1) 未成年者の特別代理人の選任

未成年者とその親権者(通常はその未成年者の親)の双方が法定相続人の場合は、遺産分割で未成年者に不利益を生じさせないために、家庭裁判所による未成年者の特別代理人の選任が必要です。

この場合は、未成年者に代わり特別代理人が「相続手続き依頼書」に署名と実印の押印をします。また、家庭裁判所の「特別代理選任審判書謄本」と特別代理人の「印鑑登録証明書」も必要です。

#### (2) 成年後見人等の選任

相続人の中に成年後見人制度(認知症高齢者など判断力が不十分となった人について、家庭裁判所が適切な保護者を選任する制度)による手続きが必要な人がいる場合は、家庭裁判所による成年後見人等の選任が必要です。

この場合は、判断力が不十分となった人に代わり成年後見人等が「相続手続き依頼書」に署名と実印の押印をします。また、家庭裁判所の「成年後見人等の選任書謄(正)本」等と、成年後見人等の「印鑑登録証明書」が必要です。

#### (3) 本人による署名

「相続手続き依頼書」「遺産分割協議書」等の署名は、必ず本人が行います。代筆した場合は、金融機

関に受け付けてもらえません。

#### (4) 預貯金の通帳や証書と使用印鑑届

どのケースでも、被相続人名義の預貯金の通帳や証書と、その預貯金を受け取る人の使用印鑑届が必要です。通帳や証書を紛失している場合は、相続手続きと同時に再発行を依頼します。

#### (5) 「戸籍謄本等」の収集

「戸籍謄本等」の収集は、同じ役所に1回の請求で必要なものをすべて収集できず何回か請求しなければならなくなったり、いくつかの市区町村の役所に請求しなければならなくなったりするために、大変な手間と日数がかかる場合があります。この場合は、費用がかかりますが、専門家(司法書士等)に戸籍謄本等の収集を依頼する方法もあります。

### 5 おわりに

預貯金を例に相続手続きの一般的な取り扱いをみてきましたが、不動産、株式など他の遺産の相続手続きも、基本的に同じ考え方で取り扱われています。相続が発生したら、預貯金の相続手続きだけでも、ケースによりさまざまな手続きや各種書類が必要になります。また、各種書類を取り寄せるのに時間もかかりますから、早めに金融機関や専門家に相談することが大切です。

なお、本稿は、三菱UFJ信託銀行株式会社リテール企画推進部PB相続グループのご協力を得て、一般的な取り扱いとして記載しています。

(財団調査役 石田 敦之)